

2023 年度 役員選挙 選挙公報

2023 年度の役員選挙と会長候補者について、掲載します。

- ・氏名
- ・年齢
- ・所属
- ・立候補する役職名
- ・活動歴
- ・立候補理由

1. 理事・会長 立候補者(五十音順) 定数 20 名以内

2. 監事立候補者(五十音順) 定数 2 名以内

1. 理事・会長 立候補者(五十音順)

氏名:相澤 祐一 年齢:49 歳

所属:仙台保健福祉専門学校

立候補する役職名:理事

【活動歴】

宮城県作業療法士会 東仙台・塩釜ブロック長 2005～2009

宮城県作業療法士会 教育部員 2009～2012

宮城県作業療法士会 広報部長 2020～2022

宮城県作業療法士会 理事 2019～現在

【立候補理由】

私は前任期でも理事をさせて頂きました。広報担当理事を担当し、皆様のご協力もあり昨年度はホームページの刷新を行うことができました。新しいホームページは立ち上がりましたが、まだまだホームページを充実させていきたいと思いました。会員皆様の力になれる様取り組みたいと思い立候補致しました。どうぞよろしくお願い致します。

氏名: 荒井 隆徳 年齢: 41 歳

所属: 医療法人社団脳健会 仙台リハビリテーション病院

立候補する役職名: 理事

【活動歴】

宮城県作業療法士会教育部長 2019.6～現在

宮城県作業療法士会教育部 2009.5～現在

【立候補理由】

私は、作業療法士の資格取得後、宮城県作業療法士会(以下、県士会)の教育部に所属し、教育部を中心に県士会活動を行ってまいりました。職場のみならず県士会活動においても、研修会の検討や主催など様々な教育部の活動を通じて、たくさんの魅力ある県士会員と知り合い、関わりを持たせていただくことで私自身も多くの学びを得ることが出来ました。これから理事として活動させていただければ、自身がこれまでの県士会活動にて学ばせていただいたことを還元させていただけるように、県内の作業療法士が学びあう環境の検討と構築にさらに取り組んでいき、互いに学びを深め合いたいと思い、立候補させていただきました。どうぞよろしくお願い致します。

氏名:浮田 徳樹 年齢:37 歳

所属:東北福祉大学

立候補する役職名:理事

【活動歴】

宮城県作業療法士会

・臨床実習指導者講習会講師及び世話人 2019.9～現在

・現職者共通研修講師 2021.2～現在

・学術教育局教育部部員 2021.4～現在

日本作業療法士協会

・北海道介護ロボットのニーズ・シーズ連絡協議会委員 2018.5～2020.3

日本シーティングコンサルタント協会

・教育局局員 2022.1～現在

【立候補理由】

この度、宮城県作業療法士会理事に立候補いたしました、東北福祉大学の浮田徳樹と申します。2019 年より養成校教員として卒前教育に携わせていただくと同時に、卒後教育として臨床実習指導者講習会や現職者共通研修の講師等を通じ、徐々に県士会活動に参加してまいりました。2021 年度からは学術教育局の部員として、主に臨床実習指導者講習会を通して宮城県内の各施設や養成校との連携を図ってまいりました。日々様々な変化を余儀なくされる昨今の環境下において、作業療法士がどのような形で対象となる方々への生活支援を充実させていくかを考える中で、士会活動が貢献できる要素も多いのではないかと考え立候補に至りました。まだまだ不慣れな面も多いですが、会員の皆様が作業療法士としての専門性をより発揮できるような支援を、士会活動を通して企画・運営できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名:大内 義隆 年齢:47 歳
所属:医療法人仁泉会 本部事務局
立候補する役職名:会長および理事

【活動歴】

宮城県作業療法士会 学術部 部長 2009.6 ~ 2013.6
宮城県作業療法士会 理事 2011.10 ~ 現在
宮城県作業療法士会 学術局 局長 2013.6 ~ 2021.6
宮城県作業療法士会 常任理事 2013.6 ~ 現在
宮城県作業療法士会 副会長 2015.6 ~ 現在
日本作業療法士協会 MTDLP 推進プロジェクト委員会 委員 2013.9 ~ 2019.3
日本作業療法士協会 制度対策部 部員 2014.11 ~ 現在
その他、宮城県地域包括ケア推進協議会 委員、名取市地域包括ケア推進会議 委員、仙台市・名取市地域ケア個別会議 助言者など

【立候補理由】

宮城県作業療法士会(以下、士会)では、副会長を 4 期(8 年間)経験させていただき、この度、会長および理事として立候補いたしました。

「県民の保健・医療・福祉の充実及び向上に寄与するため、作業療法士が学術研鑽、技能の向上に努め、リハビリテーションの普及発展を図る」という士会の目的に沿って、歴代の方々に繋いでいただいた活動の更なる発展に貢献していきたいと考えております。

そのためには、「組織力の強化」が不可欠です。士会活動に携わっている部員等の方々が継続的に活動できるためにも時流にあった組織体制の見直しを図りながら、会員の皆様の作業療法士としての資質向上に寄与できる魅力的な活動を推進していきたいと考えております。

今後も会員の皆様と共に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご支援のほど宜しくお願い致します。

氏名:大塚 英樹 年齢:48 歳

所属:公益社団法人 地域医療振興協会 公立黒川病院

立候補する役職名:理事

【活動歴】

2013 年 4 月～現在:一般社団法人 日本作業療法士協会 教育部部員

2016 年 5 月～現在:一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会 理事

2017 年 5 月～現在:一般社団法人 宮城県作業療法士会 理事

【立候補理由】

私は 2017 年度より理事を務め、これまでにブロック活動推進委員会や事業部を担当してまいりました。会員の皆様のすべての声を聴くことはできませんが、それらの活動に協力してくださっている部員や研修会・催しにご参加いただいた会員の皆様からの意見をもとに、より良い宮城県作業療法士会の運営に今後も寄与していきたいと考え、役員選挙に立候補させていただきます。

氏名:熊谷 篤史 年齢:38 歳

所属:公益財団法人 宮城厚生協会古川民主病院

立候補する役職名:理事

【活動歴】

宮城作業療法士会

- ・企画管理局地域支援部 2018 年 7 月～2020 年 3 月
- ・学術教育局教育部 2020 年 4 月～2022 年 3 月
- ・事務局財務部 2022 年 4 月～現在
- ・臨床実習指導者講習会講師及び世話人 2019 年 9 月～現在

日本作業療法士協会

- ・事例報告登録制度審査委員(M T D L P) 2019 年～現在

その他

- ・大崎市介護認定審査会委員 2020 年 4 月～現在
- ・大崎市自立支援型ケア会議助言者 2020 年 10 月～現在

【立候補理由】

私は 2019 年より県士会活動に参加し、主に生活行為向上マネジメント(以下 M T D L P)の推進、普及を主とする活動をしてきました。2020 年からは M T D L P の推進普及の部が地域支援部から教育部へ移り、同時に M T D L P 班の班長を務めておりました。2022 年からは財務部部長を任命され、県士会活動を財務の面から支える立場となり、より円滑な活動が行えるよう心掛けております。

県士会活動を行なっていく上で、活動する部員の方々がストレスなく県士会活動を行えるために私が貢献できる要素が多いのではないかと考え、今回の役員選挙の理事に立候補させて頂きました。

私自身まだまだ至らぬ点が多く、周囲の方々に支えてもらいながらではありますが、県士会活動が円滑に進み、県士会会員の皆様がより良い活動が行えるよう尽力していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名:熊谷竜太 年齢:38 歳

所属:仙台青葉学院短期大学

立候補する役職名:理事

【活動歴】

◎宮城県作業療法士会

仙台南・名取ブロック事務局(2012年4月～2015年3月まで)

事務局庶務部長(2015年4月～2021年3月まで)

事務局庶務部担当理事(2019年5月～2021年4月まで)

常任理事(事務局次長)(2021年5月～現在に至る)

◎日本作業療法士協会

組織率対策委員会 委員(2022年10月～現在に至る)

【立候補理由】

この度、理事会の推薦を受け、理事に立候補することにいたしました。私はこれまでブロックの事務局や庶務部の担当理事、事務局次長などを経験してきました。その経験の中で、会員の皆様の声を集め、県士会の運営に活かすことができていなかったと痛感しております。もし、理事として活動させていただけるのであれば、会員の皆様の声を少しでも形にできるように取り組んでいきます。また、ぜひ会員の皆様にも協力いただき、一緒に新しい宮城県作業療法士会を作ります。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名: 櫻井直人 年齢: 37 歳

所属: 学校法人仙台北学園 仙台リハビリテーション専門学校

立候補する役職名: 理事

【活動歴】

企画調整部にて「中学生を対象とした職業講話・職場体験の機会の提供」などの企画・運営を実施。作業療法士の成り手を増やす活動に取り組んで参りました。また、他部署との連携を取り、昨年度は「研修会に関わる県士会のアンケート」を実施。県士会員の声を吸い上げ、アフターコロナに備え担当部署への情報提供などを担いました。

【立候補理由】

作業療法士の成り手が不足、養成校の定員割れが課題であると感じております。進路選択をする中学生、高校生、もしくは大学生やキャリアチェンジを考えている社会人の方に正しく作業療法士の魅力や将来性・可能性が伝わる活動に尽力して参りたいと思います。積極的に他部署との連携を取り、県士会員が無理なく、楽しく活動が出来るように努めて参りたいと思います。

氏名:鈴木美帆 年齢:49歳
所属:(公財)宮城厚生協会 長町病院
立候補する役職名:理事

【活動歴】

仙台青葉学院短期大学 非常勤講師 2010年4月～2017年3月
宮城県作業療法士会 仙台南・名取ブロック ブロック長 2012年4月～2013年3月
特設訪問リハビリテーション・ステーション委員会 委員長 2015年4月～2023年3月
名取市介護認定審査会委員 2010年4月～2013年3月
大崎市介護認定審査会委員 2014年4月～2016年3月
仙台市障害支援区分判定等審査会委員 2019年4月～2023年3月

【立候補理由】

私はこれまで宮城厚生協会に属する6つの事業所(塩釜市、仙台市太白区、泉区、大崎市、栗原市)で入院・外来リハビリテーション、通所リハビリテーション、通所介護、訪問リハビリテーション、訪問看護ステーションを歴任し、子供から高齢者まで幅広い方々の支援に携わりました。特に訪問看護では看護、介護スタッフとともに終末期支援を経験しました。機能訓練室から一歩外へ出ると、作業療法士の知識と技術を必要とする方々がたくさんいらして、これらがとても役に立ち、喜んでいただけるということを知っていただきたいです。どこで生活していても、求めている方に確実にリハビリテーションをお届けするためには、県士会活動を通じて生涯教育と所属施設の垣根を超えた繋がりによって、皆様の経験を共有し伝えていくことが大切だと思い今回理事に立候補しました。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名:大黒一司 年齢:65 歳

所属:東北文化学園大学

立候補する役職名:理事

【活動歴】

宮城県作業療法士会

会長 2019.5～現在

監事 2017.5～2019.5

副会長 2011.5～2013.5 2003.6～2007.5

事務局長 1997.4～1999.3

日本作業療法士協会

47 都道府県委員会 2019.4～2023.3

教育部 WFOT 審査委員 2012.12～現在

国際交流委員会 1997.8～2001.7

【立候補理由】

宮城県作業療法士会の士会員に 1994 年から所属し、これまでの 29 年間で会長、副会長、事務局長に携わらせていただきました。最近では 4 年間(2 期)会長として県士会活動の舵取りをさせていただきました。今後はこれまでの県士会活動の経験を活かし、県士会の発展に貢献するよう務めてまいります。

氏名:西島 里咲 年齢:44 歳

所属:栗原市立若柳病院

立候補する役職名:宮城県作業療法士会 理事

【活動歴】

宮城県作業療法士会運営と作業療法委員会

ブロック活動推進委員など

【立候補理由】

作業療法士となり県士会活動への参加や地域ケア会議の助言者など様々な経験をしてきました。今まで培ってきた経験を活かすことができると同時に新しい考え方や知識, コミュニティを築くことができるのではないかと考えこの度宮城県作業療法士会理事に立候補しました。

氏名:藤井 貴 年齢:48 歳

所属:東北保健医療専門学校

立候補する役職名:理事

【活動歴】

- ・宮城県作業療法士会 理事(2019.5~現職)
- ・宮城県作業療法士会 「仙台市介護予防のための地域ケア個別会議」の助言者(2021.4~現職)
- ・部長, 講師など内容は様々

【立候補理由】

これまで, 理事を 2 期 4 年務めてまいりました. 特に, 学術局学術部, 特設県学会担当として, 県士会々員の皆さまにご協力を賜りながら, 活動に携わってまいりました.

学術部の活動では, 活用する会員の少ない「研究等助成事業」において, ソーシャルメディアの活用や研修会等の機会を捉えて, 会員の皆様が幅広く事業を活用出来るよう, 広報活動に力を入れてまいりました.

また, 特設県学会では, 「5 年目までの作業療法士が演題発表をしやすい支援体制」, 「学会テーマの創意工夫」, 「参加者を増やす企画(各領域, 養成校との連携)」を柱として, 興味や関心の持てる学会運営を進めています. しかしながら, 参加者及び演題発表者の数については, 検討の余地があると認識しています. これらの改善に向けて, 「各ブロックとの連携」, 「養成教育現場への働きかけ」等を更に強化することとし, その機会を頂きたいと考えています.

最後に, 更なる挑戦として「研究活動支援・推進係を組織し, 各事業の研究支援の要請に応じる」ことを三か年計画のもとで達成したいと考えております. よろしくお願い申し上げます.

氏名:三浦 晃 年齢:47 歳

所属:株式会社リエンス

立候補する役職名:理事

【活動歴】

<日本作業療法士協会>

企画調整委員会委員

MTDLP 推進プロジェクト委員

学術部 MTDLP 事例審査班(継続中)

地域包括ケアシステム推進委員会 委員長

地域包括ケア推進班(R5 年度からの組織再編により名称変更) 副委員長(継続中)

<宮城県作業療法士会>

地域支援部 部長

理事(R1-2):部局連携室・運転と作業療法委員会

理事(R3-4):部局連携室・渉外部・運転と作業療法委員会

【立候補理由】

三期目の理事選に立候補いたします三浦晃と申します。

一期目では、組織図改編で新設された部局連携室ならびに運転と作業療法委員会を担当いたしました。

二期目では、さらに渉外部も担当させていただき、リハ専門職協会一当士会間の連動制や人選時のフローなどを構築し運用をしました。

このたびの理事選にあたり、下記 4 点を公約とし実行していく所存です。

1.ワークライフバランスに応じた士会活動ができるよう、士会活動への様々な携わり方の構築・推進(新規)

2.本務中における士会活動の是正(新規)

3.地域包括ケア・地域共生社会・MTDLP に関する活動において、協会一士会および士会内の関連部局間の有機的な繋ぎ役を果たす(継続)

4.地域支援事業における「作業療法士ニーズの創出・拡大」「ニーズに資することのできる人材の育成」「ニーズと人材のマッチング」の三位一体の推進(継続)

これらを通じ、県内の作業療法士の活躍を後押しできればと考えています。

氏名:村上 友香 年齢:46 歳

所属:介護老人保健施設リンデンバウムの杜

立候補する役職名:理事

【活動歴】

気仙沼南三陸ブロック ブロック長 2011～2016

ブロック活動推進委員会 推進委員

宮城県作業療法士会理事 2021～現在

【立候補理由】

この度、理事に立候補させていただきました村上友香と申します。私は、医療機関において急性期、回復期と経験し、現在は介護老人保健施設に勤務しております。2021 年より理事を2年間努めさせていただきました。

気仙沼在住ではありますが、リモートでも積極的に県士会活動に参加できる環境ができ、遠方ながらも貢献できればと考えております。

まだまだ力不足ではありますが、皆様のご支援のほどよろしく願いいたします。

氏名: 淀川 裕美 年齢: 47 歳

所属: 日本コンピュータ学園 東北保健医療専門学校

立候補する役職名: 理事

【活動歴】

日本作業療法士協会では、以下の機会により幅広い視野で種々の活動に関与する重要性を学びました。

・2010 年～2011 年(1 年間)広報部所属

・2019 年～2022 年(4 年間)宮城県からの代議員

宮城県作業療法士会では、下記の役職経験の他に、宮城県士会に在籍後現在まで教育部に所属し、これまでの間における事業部員、ブロック活動における事務局等の機会も今の大切な礎となっております。

・2013 年～2018 年(4 年間)ブロック活動推進委員長

・2020 年(令和 2 年度)第 21 回宮城県作業療法学会実行委員長

・2021 年～2023 年(2 年間)宮城県作業療法士会理事(教育部担当)

【立候補理由】

これまでの協会や県士会活動を通じて、多くの方と様々なカタチで連携を図れるよう努めて参りました。その度に「成すべき活動を負担なく、満足感をもって行う」ことの大切さを感じております。

自身の経験からも、「新人時代」「独身時代の若い頃」「出産・子育て期間」という様々な背景の中で、士会活動への参画の多様性が求められることも実感しております。

一方で、私はこれまでの活動により多くの会員の皆様と接する機会を頂きました。それぞれの事情により、前面に出て士会活動を推進することは困難であっても、具体的なニーズや輝く感性が点在していることを知りました。このような大切なチカラを、これまでに培ったフットワークとネットワークで繋ぎ合わせ、多様なニーズを反映できる県士会にしたいと思うのです。多くの方が少しずつ士会活動に取り組み、達成感が得られるよう、その土壌となる体制を責任もって整えるよう尽力したいと考えております。

監事 立候補者(五十音順)

氏名:上遠野(かとおの) 純子 年齢:56 歳

所属:日本コンピュータ学園東北保健医療専門学校教務部長・作業療法科科长

立候補する役職名:監事

【活動歴】

1988 年 5 月日本作業療法士会入会

1991 年 4 月宮城県作業療法士会入会

1995 年 5 月より一般社団法人宮城県作業療法士会理事を務める

2003 年 5 月～2009 年 5 月一般社団法人宮城県作業療法士会副会長を務める

2009 年 5 月～2015 年 4 月一般社団法人宮城県作業療法士会会長を務める

2015 年 5 月～2019 年 4 月一般社団法人宮城県作業療法士会理事を務める

2019 年 5 月～2023 年 4 月一般社団法人宮城県作業療法士会監事

現在に至る

【立候補理由】

1995 年から一般社団法人宮城県作業療法士会理事を務め、様々な事業運営に関わってきた。自身の学術研鑽の礎であり、作業療法の普及啓発の活動を通して、多くの経験を得た。2003 年 5 月からの 12 年間は県士会の 3 役の活動を通して、県士会活動の法人格取得を目指し実現に至ったことや、2010 年に第 44 回日本作業療法学会の誘致を実現し実行委員長を務めたことは、現在の多くの人脈を得ることに繋がっていると考えている。2011 年より養成校の教員となり、作業療法士の教育を卒前卒後の流れの中で考えるようになった。多くの後輩作業療法士の今後 10 年のあり様に、私なりに何らかの形で貢献したいと考えている。

氏名:畑中 一枝 年齢:57歳

所属:自宅

立候補する役職名:監事

【活動歴】

〈宮城県作業療法士会〉

・平成9～12年度2期4年監事

・平成13年度～現在 11期22年理事

(内、平成19年度～現在 8期16年事務局長、平成21～22年度1期2年副会長兼任)

・平成14年第6回県学会学会長

〈日本作業療法士協会〉

・教育部 生涯教育制度推進委員会 2005年11月～2006年6月

・生涯教育部 生涯教育制度推進委員会委員 2006年7月～2007年6月

【立候補理由】

私は、家庭の事情で現職を令和3年度末に退職し、現在は自宅会員として障害児者関係施設での非常勤勤務を複数力所で行っております。

自宅会員の立場になっていることで、現職の理事としては対外的な対応の立場が弱くなっていると感じており、理事職は後任の皆様を引き継ぎたいと考えておりますが、現理事内で理事経験が最も長く、事務局長歴も長くなっておりますので、一定期間は新理事体制の皆様のサポートを行いたいと思い、監事として立候補いたします。これまでの事務局長としての経験を基に、士会運営へのアドバイスを行える立場になればと思っております。